

取扱説明書



Meltec 大自工業株式会社

営業本部 〒582-0027 大阪府柏原市円明町1000-126
TEL.072-976-0101(代) / FAX.072-976-0105
東京支店 〒170-0011 東京都豊島区池袋本町4-37-12-102
TEL.03-3590-6105 / FAX.03-3590-0478
●http://www.daiji.co.jp/ ●Eメール:info@daiji.co.jp

⚠ 業務用及び医療機器には使用できません。

※本製品の仕様及びカラーは改良の為、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

※本製品は日本で企画・開発し、中国で製造しています。

MADE IN CHINA

Meltec
Mechanical
electrotechnics

SG-1000

Multi use and heavy duty power supply

ポータブル 電 源

アクティブ
パワー

DC12V専用

ACTIVE POWER

この度は、ポータブル電源SG-1000をお求め
いただきましてありがとうございます。

この「取扱説明書」はSG-1000をご使用いた
だくためのガイドブックです。

本製品を初めてお使いいただく方はもちろん、
すでにご使用になられた経験をお持ちの方にも
知識や経験を再確認の上でお役にたつもの
と考えております。この取扱説明書をよくお読
みになり、内容を理解された上で正しくご使用
くださいますようお願い致します。

また、常にこの説明書を手元に置かれて作業を
されることをおすすめいたします。

※仕様:日本国内専用

安全に関するご注意

安全に正しくお使い頂くために、必ずお守りください!

- 本製品は本体にバッテリーを内蔵しています。その性能を充分発揮させるために以下の事項を厳守くださいますようお願い致します。
- 本製品をお買い上げ後、はじめて使用する場合や2ヶ月以上使用しなかった場合は必ず充電してください。
- 内蔵バッテリーは保管中も自己放電によって徐々にその容量を失っています。
- 本製品をご使用前、ご使用后(使用時間の長短にかかわらず)には、必ず充電してください。

⚠ 危険

安全確保のため次のことを必ずお守りください。

次のことを守らないと機器の破損・感電・けが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となります。

- △ 内蔵バッテリーの内部には劇物の希硫酸を保持しています。外部に流出した液が皮膚や衣服等に付着した場合は、きれいな水で洗い流してください。また、液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗った後、医師の治療を受けてください。希硫酸が目に入ると失明、皮膚に付くとやけどの原因となります。
- △ 本製品や家庭用充電アダプター(以下、充電アダプター)の入力・出力端子、内蔵バッテリーの⊕端子と⊖端子に針金などの金属類を差し込んだり、⊕ ⊖端子を短絡(接続)させたりしないでください。機器の破損、感電やけが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となります。
- △ 本製品をお買い上げ後、初めてご使用のときに、異音・発熱・悪臭、その他の異常があるときはそのまま使用せずにお買い上げの販売店にご持参ください。異常のあるまま使用すると内蔵バッテリーを液もれ・発熱・爆発させる原因になることがあります。
- △ 木くす、可燃性オイル、ガソリンなど可燃物の周辺では充電しないでください。火災の原因となります。
- △ 壁、家具、柱に接近して充電したり、カーテンや布などで充電器の通風孔をふさいで充電しないでください。充電器が過熱し、火災の原因となります。
- △ タバコなど火の気のないところ、風通しの良いところで充電してください。内蔵バッテリーの引火・爆発の原因になることがあります。
- △ 本製品は日本国内の仕様です。
- △ 本製品は日本国内を問わず、航空機での運搬は法律で禁止

⚠ 注意

安全確保のため次のことを必ずお守りください。

次のことを守らないと機器の破損・感電・けが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となります。

- △ 本製品本体や内蔵バッテリーを火中に投入したり、過熱しないでください。
- △ 本製品を逆さま(とっ手・文字を下向け)にして使用したり、充電しないでください。
- △ DCソケットやAC充電用入力ソケットの⊕端子と⊖端子を逆さまにして使用したり、充電しないでください。
- △ 本体を振り回したり、投げつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- △ 本製品は取扱説明書に記載されている電圧の機器のみ使用できます。それ以外の機器には使用しないでください。
- △ 充電アダプターや車内充電用コードで充電しながらの使用はできません。
- △ 本製品を指定された用途以外に使用しないでください。指定された用途以外に使用すると機器の破損、内蔵バッテリーを液もれ・発熱・爆発させる原因となる場合があります。
- △ 付属の充電アダプターは、本製品専用です。本製品以外での充電には使用しないでください。他のバッテリー・充電用を使用すると充電アダプターの過熱、発火、破損またはバッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。
- △ 本製品の使用(含む充電)温度範囲は、0~40℃です。この温度範囲以外では内蔵バッテリーの性能や寿命を低下させたり、液もれ・発熱・変形、充電器の過熱・焼損の原因となる場合があります。
- △ 本製品を炎天下の車内、直射日光の強い所、ストーブの前面、火のそばなど40℃を超える場所で使用したり、充電しないでください。内蔵バッテリーを液もれ・発熱・爆発させる原因となる場合があります。
- △ 本製品を水や海水などで濡らしたりしないでください。出力端子や電子部品、および内蔵バッテリーを腐食させる原因となる場合があります。
- △ 充電アダプターに水を入れたり、濡らしたりしないでください。また水に濡れたときは使用しないでください。感電・発熱・発火の原因となります。
- △ 温度の極端に高い場所、雨・雪などの水分のかかる場所では充電しないでください。漏電・感電・充電器破損の原因となる場合があります。

- △ 塩害、塵廃害、化学性ガス害の受けやすい場所では充電しないでください。漏電・感電の原因となる場合があります。
- △ 直射日光下や発熱体の周辺など高温の場所で使用したり、充電しないでください。
- △ 充電アダプターが過熱・発火したり、内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となる場合があります。
- △ 車両のトランクルームなど振動の多い場所で使用したり、充電しないでください。故障・感電・発熱・火災や破損の原因になる場合があります。
- △ 本製品の充電には、専用充電アダプターを使用してください。内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となります。
- △ 充電は、取扱説明書に記載している内容に従って行ってください。内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となる場合があります。
- △ 充電中に地震、水害などが発生した場合は、電源プラグを電源コンセントから、出力(充電)コードを本体の充電ジャックから抜いてください。発火の原因となる場合があります。
- △ 電源コード、出力(充電)コード、接続コードなどの各種コードはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜いてください。コードが破損し、感電・発熱・発火の原因となる場合があります。
- △ 取扱説明書に記載している合計最大負荷以内でご使用ください。安全装置がはたらき、使用不能になったり、機器を破損させる原因となる場合があります。
- △ 過電流保護装置(ヒューズ等)が作動したら、原因を取り除いてから再使用してください。再度、機器の使用不能になったり、破損する原因となる場合があります。
- △ ヒューズ切れが発生しましたら、原因を取り除いてから同一定格のヒューズに取り替えて使用してください。絶対にヒューズの代わりにハリガネなどは使用しないでください。定格以外のヒューズや代替品を使用すると、過熱・発火の原因となる場合があります。
- △ 異常や不具合が生じた場合には、ただちに使用、充電をやめて、当社かご購入店にご相談ください。機器の破損・発熱・発火や感電・けがの原因となる場合があります。
- △ 本製品を小児がご使用の場合は、保護者が正しい使用法を十分に教えてください。また、使用中においても取扱説明書のとおり使用しているかどうか注意してください。
- △ 乳幼児の手の届かないところで使用、充電してください。感電・けがの原因となる場合があります。
- △ 点検、調整、修理、内蔵バッテリーの交換は当社かご購入店に依頼してください。お客様、または当社指定以外でおこなった調整、修理などによって起こったトラブルは保証対象外となり、機器の破損、充電器(充電アダプター)の過熱、内蔵バッテリーの容量低下や早期寿命・爆発などや感電・けがの原因となる場合があります。
- △ 本製品を炎天下の自動車内、直射日光の当たるところ、ストーブの前面、火のそばなど40℃を超える場所に保管しないでください。内蔵バッテリーを液もれ・発熱・爆発させる原因となる場合があります。
- △ 高温・湿気・ほこり・振動の激しい場所および化学性ガス害の受けやすい場所には保管しないでください。使用中の漏電・感電・発熱・故障の原因となる場合があります。
- △ 直射日光下や発光体の周辺など高温の場所に保管しないでください。内蔵バッテリーの液もれ・発熱・爆発の原因となる場合があります。
- △ 車両のトランクルームなど振動の多い場所に保管しないでください。感電・発熱・火災・や破損の原因となる場合があります。
- △ やむを得ず車両のトランクルームや車内に保管する場合は、振動に注意し、大切に保管してください。

(例えば、大きめの箱に布などをひき、クッションがわりにするなど、大切に保管してください。)

- △ 本製品本体に重いものを載せたり、落下しやすいところに保管しないでください。破損、落下などによるけが・感電・発火・火災の原因となる場合があります。
- △ 使用後は、すべての出力スイッチを切(OFF)にし、着脱できる接続コードはすべて取り外して保管してください。内蔵バッテリーが放電したり、接続コード端子の短絡(ショート)による発火・火災の原因となります。
- △ 乳幼児の手の届かないところに保管してください。感電・けがの原因となります。
- △ 本製品本体を逆さま(取っ手・文字を下向きなど)にして保管しないでください。本製品が破損したり感電やけが、内蔵バッテリーの劣化・液もれ・発熱・爆発の原因となる場合があります。
- △ 充電アダプターを使用後や使用しない時、および保管の際は電源プラグをコンセントから、出力(充電)コードを本体の入力ソケットから抜いてください。感電・発熱・発火の原因となったり、内蔵バッテリーの容量低下や早期寿命の原因となる場合があります。
- △ バッテリーが50%放電状態から24時間で満充電になります。充電時間はバッテリーの状態、その他で変わります。長時間ご使用にならない時は、充電状態で本製品を保管される事をおすすめします。(この場合、過充電及びバッテリー劣化はありません。)
- △ 本製品のDCソケットで車のシガライターを絶対に使用しないでください。
- △ 常時、DCソケットには電気が流れています。金属類や指などを入れないでください。特にお子様には、手を触れさせぬようお願いいたします。
- △ 本製品は鉛蓄電池を使用していますので、廃棄される場合は、必ず産業廃棄物処理業者に依頼してください。

使用目的

ポータブル電源とは、いわゆる電気のカンヅメ!!

- 内蔵バッテリー(DC12V)を利用して、DC12V仕様の電気製品を使用するものです。
AC100Vの家電製品には使用できません。

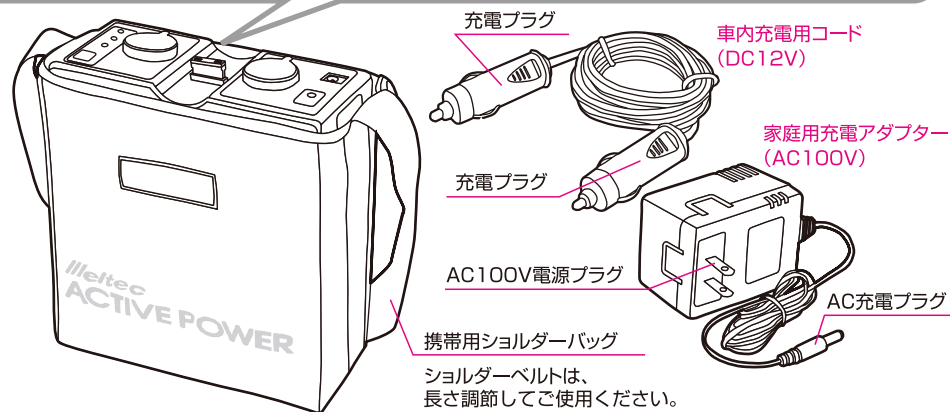
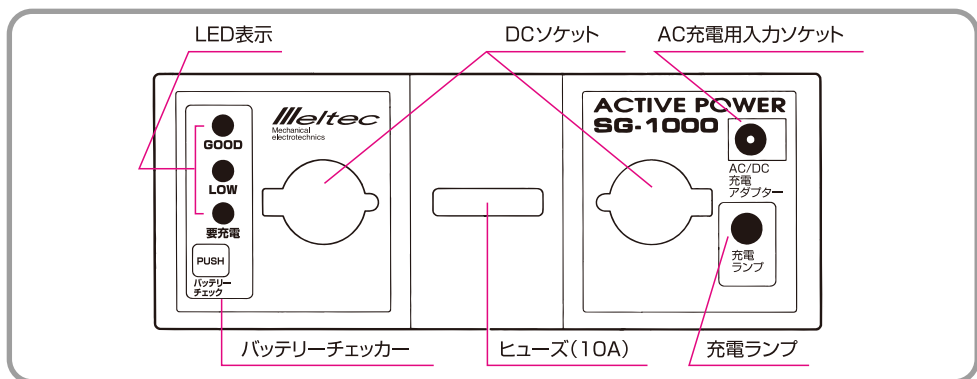


SG-1000の特長は...

- ①DC12V電気機器用(以下DC機器)の電源として優れたフットワークと十分に実用的な蓄電量が両立した「ポータブル電源」です。
- ②シール式鉛蓄電池内蔵ですから、取り扱いが易しく、しかも充電して繰り返し使えるので経済的です。
※車内充電用コード(DC12V)・家庭用充電アダプター(AC100V)付き。
- ③DCソケット2カ所装備。
- ④内蔵バッテリー用過充電防止回路(定電圧充電方式)を装備。
- ⑤赤・黄・緑のLEDランプにより、内蔵バッテリーの状態がチェックできるバッテリーチェック機能付。

お願い!! ご使用前・ご使用後は必ず充電してください。
業務用及び医療機器には使用できません。

各部の名称



主な仕様

外形寸法	160(H)×160(W)×70(D)mm
重量	約3.2kg
内蔵バッテリー	高性能シール式鉛蓄電池(DC12V-7.0Ah)
内蔵バッテリーの充電方式	①自動車DC12V電源から車内充電用コードによる。 ②家庭用AC100V電源から家庭用アダプターによる。
内蔵バッテリーチェック	LED表示方式
安全保護回路内蔵	過充電防止回路(定電圧充電方式)/出力側10Aヒューズ
主な用途	DC12V電気機器用汎用電源(最大負荷84Wまで)
付属品	※車内充電用コード:全長約1.75m(ソケット部を除く) ※家庭用充電アダプター:全長約2m 入力 AC100V 50/60Hz / 出力 DC12V 0.8A ※携帯用ショルダーバッグ

ご使用上の注意

△使用前には、必ず充電してください!!

- 本製品を使用する際は、雨・水がかからず火気のない、風通しのよい場所でご使用ください。
- バッテリーは生き物。常に呼吸(自然放電)しています。必ず充電してください。いざ使用する時に使えない場合があります。
- DC12V機器を複数で同時使用する場合は、**合計最大負荷84W**以下でご使用ください。
- 内蔵バッテリーの充電には、付属の家庭用充電アダプターをご使用の上、家庭用コンセント(AC100V)から充電するか、車両のアクセサリソケットより車内充電用コードを使用して車内充電してください。
- 充電中のご使用のまま(充電しながら)DC出力をとることは、本製品や使用機器の故障の原因となりますので絶対におやめください。
- 本製品を落としたり、衝撃を加えたりしないでください。
- 本製品をベンジン、シンナー等、揮発性のものでふかないでください。
- 本製品を分解、改造しないでください。
- 本製品のDCソケットに車のシガーライターは絶対に使用しないでください。

バッテリー容量の確認

ご使用になる前にバッテリーチェッカーを押して、内蔵バッテリーの容量をLEDで確認して必ず満充電の状態でご使用ください。

LED表示	点灯	消灯	消灯	消灯
GOOD	点灯	消灯	消灯	消灯
LOW	点灯	消灯	消灯	消灯
要充電	点灯	消灯	消灯	消灯
バッテリーの容量	80~100%以下	50~80%以下	50%以下	0%
ポータブル電源として使用する場合	使用可能	使用できますが、早めに充電してください。	使用できません!ただちに充電してください。	
充電目安時間	補充充電は12時間程度	24時間以上	36時間前後	36時間~48時間

- ※充電目安時間は、バッテリーの状態・気温等で変わります。
- ※持続時間が新しい時の60%以下まで低下した時はバッテリーの寿命です。早めに交換される事をおすすめします。
- ※**深放電**・放電したままバッテリーを長時間放置すると、充電開始時に**バッテリーは電気を受け付けません**。
- ※バッテリー交換は、販売店、又は当社へお問い合わせください。
- (本製品は満充電の状態でご出荷しておりますが、自然放電により、バッテリー容量が減っている場合があります。必ず充電してご使用ください。)

車内充電

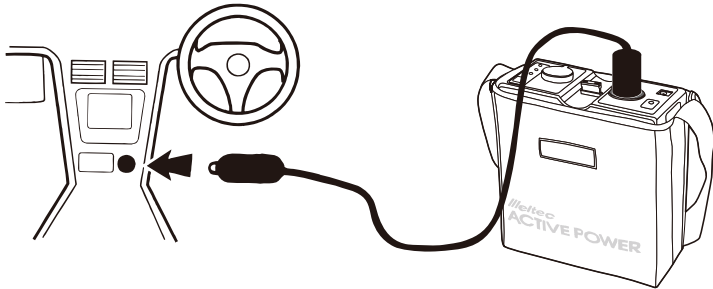
- ①車内充電用コードの充電プラグを本製品のDCソケットに接続してください。(左右どちらでもOK)
- ②車内充電用コードの充電プラグを自動車のアクセサリソケットに接続してください。
- ③エンジンをかけると充電が開始されます。(充電ランプは点灯しません)

※充電しながらの使用はできません。

※車からの供給電圧の関係上80%の充電量となります。

※過放電バッテリー(バッテリーチェッカーで要充電ランプが点灯しない状態)の車内充電は、お車のヒューズ切れの原因となりますので、充電しないでください。

※車内充電は、あくまでも簡易充電です。必ず家庭用充電アダプターで再度充電を行ってください。



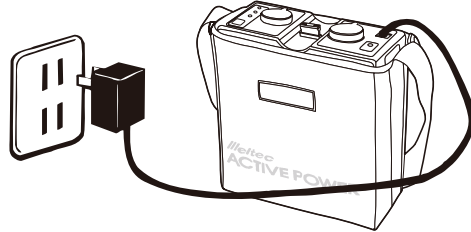
家庭用充電アダプターによる充電

- ①家庭用充電アダプターのAC充電プラグを本製品のAC充電用入力ソケットに接続してください。
 - ②家庭用充電アダプターの(AC100V)電源プラグをご家庭のコンセントに差し込んでください。
 - ③充電が開始されると充電ランプが点灯します。
- ※充電ランプは、満充電になっても消灯しません。

※充電しながらの使用はできません。

※充電目安時間はP.4「ご使用上の注意」の

「バッテリー容量の確認」を参照してください。



DC12V電気機器の使用

- ①使用機器の消費電力を確認してください。(最大合計84W以下)
- ②使用機器の電源スイッチをOFFにし、本製品のDCソケットに接続してください。
- ③使用機器の電源スイッチをONにしてください。
- ④ご使用後は、使用機器の電源スイッチをOFFにし本製品から取りはずしてください。

※家庭用電気製品を使用する場合は、その機器メーカーの設定(オプション)している専用のカーバッテリーコード・DCアダプターを使用してください。
詳しくは各機器メーカーにお問い合わせください。



5

使用時間

■使用できるDC機器の例と使用時間の目安(満充電時・気温25℃)

消費電力	連続使用時間	主なDC機器の例(気温25℃)
4W	約14時間	ポータブル蛍光灯・液晶TV
6W	約9時間	液晶TV・ポータブル蛍光灯
7W	約7.5時間	ビデオカメラ
10W	約5.5時間	パーソナル無線
15W	約3時間	ポータブルカラーTV・噴霧器・カラオケ
17W	約2.5時間	パーソナル無線・カーポリッシャー
20W	約2時間	ランタン・ポータブルシャワー・電動リール
40W	約1時間	ポータブルシャワー・カー冷蔵庫
60W	約0.6時間	カークリーナー
80W	約0.5時間	カークリーナー

※バッテリーが劣化してきますと、電圧は12Vあっても使用出来ない場合があります。(気温・内蔵バッテリーの状態でわかります。)

保管方法

■バッテリーが50%放電状態から24時間で満充電になりますが、充電時間はバッテリーの状態、その他で変わります。長時間で使用にならない時は、充電状態で本製品を保管される事をおすすめします。(この場合、過充電及びバッテリー劣化はありません。)

異常な場合の処置

■内蔵バッテリーの交換(有償)

充電を行っても機器の使用時間が著しく短くなった時は、内蔵バッテリーの寿命と考えられます。

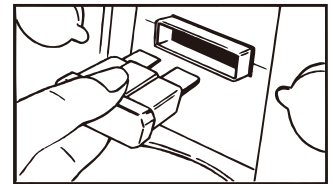
■ヒューズの交換(有償)

※合計使用量が84W超えた場合やショートした場合は、ヒューズが切れます。

必ず定格10Aのヒューズと交換してください。

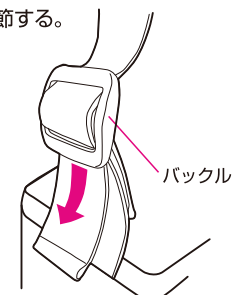
(上記2点の部品は有償にてお取換え又は御送付致します。
ご購入店又は弊社にてご相談ください。)

※有償での修理・交換は、ご購入店または当社までご相談ください。

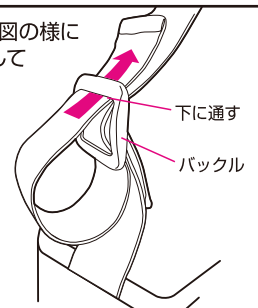


ショルダーベルト調節方法

①お好みの長さに調節する。



②脱落防止のため図の様にベルトを折り返して再度バックルに通してください。



6